



# 高座環境通信

【第17号】

平成25年11月26日  
編集発行：高座清掃施設組合  
総務課 総務係



## 第3期 ISO14001 更新審査を受審しました

平成22年10月20日に認証更新を受けてから3年が経過し、3回目の更新審査が平成25年8月19日、20日の両日で行われました。その後、9月25日に行われた環境マネジメントシステム評価判定委員会において、当組合の環境マネジメントシステムが有効に機能しているのか判定が行われ、有効に機能していると判定されました。

今後についても、今回指摘のあった項目について更なる改善に努めます。

### ■ 第3期更新審査結果

ANISA403  
2013年(平成25年)9月25日

高座清掃施設組合 御中  
(お封筒番号) 3003981

株式会社 日本環境管理機構  
営業部  
〒117-0032  
東京都港区東新橋2-19  
アドールビル  
TEL 03-5721-1171  
FAX 03-5721-1128

更新審査結果通知書

評価 時下様のご事情のご配慮を申し上げます。  
さて、この度、2013年 8月 25日に行われた環境マネジメントシステム  
評価判定委員会において、貴組合の環境マネジメントシステムが有効に  
機能していることが確認され、ご通知申し上げます。

敬 啓

1. 判定結果 : 合格

2. 組織の名称 : 高座清掃施設組合(ごみ中間処理施設、し尿処理施設及び最終処分場)

3. 適用規格 : ISO14001:2004、JIS Q14001:2004

4. 判定結果の経緯 : 審査員様日に当組合の全員の出席、審査員様にてビデオによる審査  
された審査報告書に記載の審査結果に基づいて行っております。  
なお、「審査報告書」には変更はありません。  
是正処置の必要があった場合は、その審査結果の内部につ  
きまして、審査報告書にて通知させていただきます。

以上

JACO

JACO  
株式会社 日本環境管理機構

様式MA0313F01 (1/2)

高座清掃施設組合(ごみ中間処理施設、し尿処理施設及び最終処分場) 様

審査報告書

ISO 14001:2004/JIS Q 14001:2004  
更新審査

審査結果の受理及び評価 日付: 2013 年 8 月 20 日

(顧客 署名) 清水孝之 (JACO 署名) 土岐忠秋

3003981

本審査報告書は、(株)日本環境管理機構に属します。  
本報告書の複製または転載を禁じます。本報告書が不正に複製された場合は、(株)日本環境管理機構に訴えます。

JACO  
株式会社 日本環境管理機構

ISO 14001 審査報告書 様式MA0313F01 (1/2)

組織名称及び代表者 代表者 清水 孝之  
高座清掃施設組合(ごみ中間処理施設、し尿処理施設及び最終処分場) 営業部 部長  
〒243-0417 千葉県市川市高座1-1-1

審査員 土岐 忠秋  
代表者 清水 孝之  
代表者 土岐 忠秋

更新審査結果  
合格

更新審査日 2013 年 8 月 20 日

更新審査場所 高座清掃施設組合(ごみ中間処理施設、し尿処理施設及び最終処分場)

1. 審査チームの組織  
審査員は、本報告書の審査員として任命された、かつ審査員としての必要十分な経験と知識、独立性を有する者である。

2. 審査  
2.1 審査  
2.2 審査  
2.3 審査  
2.4 審査

3. 審査結果  
3.1 合格  
3.2 合格  
3.3 合格  
3.4 合格

4. 審査結果の要約  
4.1 審査結果の要約  
4.2 審査結果の要約  
4.3 審査結果の要約  
4.4 審査結果の要約

5. 審査結果の要約  
5.1 審査結果の要約  
5.2 審査結果の要約  
5.3 審査結果の要約  
5.4 審査結果の要約

6. 審査結果の要約  
6.1 審査結果の要約  
6.2 審査結果の要約  
6.3 審査結果の要約  
6.4 審査結果の要約

JACO  
株式会社 日本環境管理機構

様式MA0313F01 (2/2)

2. 審査員が先ず審査員の要約  
審査員が先ず審査員の要約による審査結果の要約を、本報告書の審査員に提出する。

3. 審査員が先ず審査員の要約  
審査員が先ず審査員の要約による審査結果の要約を、本報告書の審査員に提出する。

4. 審査員が先ず審査員の要約  
審査員が先ず審査員の要約による審査結果の要約を、本報告書の審査員に提出する。

5. 審査員が先ず審査員の要約  
審査員が先ず審査員の要約による審査結果の要約を、本報告書の審査員に提出する。

6. 審査員が先ず審査員の要約  
審査員が先ず審査員の要約による審査結果の要約を、本報告書の審査員に提出する。

7. 審査員が先ず審査員の要約  
審査員が先ず審査員の要約による審査結果の要約を、本報告書の審査員に提出する。

8. 審査員が先ず審査員の要約  
審査員が先ず審査員の要約による審査結果の要約を、本報告書の審査員に提出する。

9. 審査員が先ず審査員の要約  
審査員が先ず審査員の要約による審査結果の要約を、本報告書の審査員に提出する。

10. 審査員が先ず審査員の要約  
審査員が先ず審査員の要約による審査結果の要約を、本報告書の審査員に提出する。

# 花の里高座だより

## 周辺環境の自然再生研究

周辺環境の自然再生研究の活動として、6月15日に地元住民と協働して、ビオトープ等、周辺の潜在的な自然環境の復元を目指した計画の一環としてホテル観賞会を実施しました。

これからも自然再生調査研究を行っていきます。



## グリーンカーテン（植物のカーテン）の実施

省エネ促進、夏の節電対策として、植物を建物の外側に生育させることにより、建物の温度の上昇を抑える「グリーンカーテン」を実施しました。

省エネに役立ち、ひいてはCO<sub>2</sub>削減にも、つながる取組を今後も継続していきます。

